

未来の赤ちゃんを守るために

風しんワクチン予防接種の費用を助成します！

風しんは感染力が強く、たびたび流行するため注意が必要です。特に妊娠初期の女性が風しんにかかると、赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい・目が見えにくい・生まれつき心臓に病気がある・発達がゆっくりしているなど「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。

扶桑町では、次のとおり、風しんワクチン予防接種費用の一部を助成します。

(令和6年4月1日以降の接種分が対象となります)



対象者 : 妊娠を予定又は希望している女性とその夫
※妊娠中の女性は、接種できません。また、風しんにかかったことがある方は除きます。接種日に扶桑町民であることが条件です。

助成額 : 接種費用の1/2 (上限額は5,000円)
※ただし、住民税非課税世帯及び生活保護世帯の方は接種費用の全額が助成されます。保健センターにご連絡ください。

接種方法 : 医療機関による個別接種 (医療機関の指定はありません)

助成方法 : 償還払い (払い戻し) …医療機関で接種していただき、料金をお支払いください。発行される領収書を大切に保管してください。(領収書には、被接種者氏名、接種日、接種したワクチン名、接種費用額、医療機関名が記載されているか確認してください)
接種後保健センターで助成の申請をしていただきます。

<持ち物> 身分を証明するもの、領収書 (原本)、通帳
事前に風しん抗体検査を受けた方は結果をお持ちください。

助成申請期限 : **接種した年度の末日まで (令和6年4月に接種した場合、令和7年3月末まで)**

<問合せ先> 扶桑町健康推進課 (保健センター)

TEL: 0587-93-8300 (平日 8:30~17:15)

※行事等で保健センターの駐車場が混雑する場合があります。お手数ですが、事前に来所日時をご連絡いただきますようご協力お願いいたします。

~接種を受ける方へのお願い~

予防接種は自らの意思で行うものであり、副反応の心配もあります。そこで、**接種の必要性を風しん抗体検査で調べることをおすすめします。**

風しん抗体検査は医療機関で行うもので、抗体価が低い場合は、予防接種が必要です。(抗体検査の費用は実費負担) また、抗体価が低いことが明らかな場合は、過去に助成を受けていても申請可能です。(抗体検査結果が必要です。)

★初めてのお子さんをご希望の女性は、愛知県の風しん抗体検査事業の対象となる場合があります。詳しくは、江南保健所 (TEL: 0587-56-2157) にお問い合わせください。